



組合消防マスコットマーク  
"りゅうじんぐん"

# 広域消防 おおず

第  
116  
号

2022.7

構成市町  
大洲市  
内子町



大洲消防署と内子消防署は、5月22日（日）に若い職員35名を対象にして水防訓練をしました。梅雨や台風の水害に備えるため、参加した全職員が真剣に取り組みました。

写真は、堤防の裏側に穴があいて水が噴き出したときの基本的な水防工法、月の輪工法の手順やポイントを研修している様子です。

大洲地区広域消防事務組合  
ホームページから、申請・  
届出の様式をダウンロード  
できます。

<http://ozu119.jp/>

# シリーズ わが町の消防団! No.58

## 大瀬分団 活動報告

内子町消防団内子方面隊大瀬分団

分団長 木下松吉

私たち大瀬分団は、旧内子町の東部地域に位置し、6部編成で102名の団員と正・副分団長で活動をしています。毎月の点検や防火デー訓練、年末夜警などが主な活動です。

大瀬分団のほとんどが山間部であり消火栓の無い場所も多く、火災の場合には水利の確保が難しくなります。各部に分団内の水利マップを配備していますが、地元の部以外の場所になると地理的に分かりづらい場所が多いため、日頃から各部の連携を大事にしていきたいと思えます。



写真は、ポンプ7台を用いて中継送水訓練を行ったときの様子です。山間部特有のポンプ間の高低差や使用ホースの数によるポンプ圧力の設定、無線の使い方など反省の多い訓練になりました。中継送水訓練が初めての団員も多く、大瀬分団にとっては、有意義な訓練でした。今年度も訓練を行う予定です。



また、大瀬分団内には5つの自治会があり、各自治会の自主防災訓練には積極的に参加をして、協力をしています。近年は、火災や水害以外にも捜索活動もまれにあります。自分たちが出来る範囲で、地域住民と共に良い地域づくりに励みたいと思えます。

## 水の事故に備えて

夏場になると、全国的に痛ましい水の事故が毎年発生しています。そこで、誤って海や川などに転落した場合の対処方法を紹介します。

- ① 海や川などに落ちた場合、まずは、大きく息を吸い、空気を肺にためて仰向けになりましょう。
- ② 手足を広げ、体が安定するようにバランスをとりましょう。
- ③ ①②により、顔などが部分的に水面上に浮きあがります。



靴は浮力があるので、はいたままに！  
「助けてー」と大声を出すと、肺の空気が抜けて沈んでしまうので注意して下さい。

海や川などの水辺で大切な命を守るには「ライフジャケット」が有効です。  
自然の力を甘く考えず、安全対策をしっかりとして水の事故にあわないようにしましょう。



溺れている人を見つけたときは、蓋付の空ペットボトル(2ℓ程度)など、浮力のある物を投げ入れて下さい。  
消防署への、早い119番通報もお願いします。

# 消火器の使い方

いざという時のために、ご家庭や職場にある消火器の正しい使い方を身につけましょう。

- ★ 火災を見つけたら、「火事だー！」と、大きな声で周囲へ知らせます。
- ★ 消火器を火災の場所へ運びます。
- ★ 黄色の安全栓を引き抜きます。
- ★ ホースの先端を持って火元に向けます。
- ★ レバーを握って、消火します。



## お出かけは マスク戸締り 火の用心

令和4年度 全国統一防火標語

## 令和3年 火災救急概況

### 火災

#### 大洲市18件 内子町11件 **たき火** 火災原因トップ

令和3年の大洲市と内子町の火災件数は、29件（前年比4件増）で、その内建物火災は17件（前年比3件減）でした。建物火災は減りましたが、林野火災や田畑、河川等の火災が前年比で5件増えました。

損害額は、約6,675万円（前年比約123万円増）でした。

出火原因は、「たき火・枯れ草焼き」が最も多く6件でした。

たき火や枯れ草焼きが原因の火災は、空気が乾燥する2月から5月にかけて多く発生します。特に、風の強い日にはたき火は控えて、火災を起こさないようにしましょう。

市町別	火災種別				合計	
	建物	林野	車両	その他		
大洲市	大洲	8	1	1	1	11
	長浜	3		1	2	6
	肱川		1			1
	河辺					0
	内子	1	2		1	4
内子町	五十崎	4	1		1	6
	小田	1				1
	合計	17	5	2	5	29

### 救急

#### 1日 **8.5件** 救急出動

令和3年の大洲市と内子町の救急出動件数は、3,087件（前年比71件減）で、搬送人員は、2,929人（前年比69人減）でした。

65歳以上の方の搬送割合は73.3%で、前年とほぼ同様でした。

1日当たりの救急出動件数は、約8.5件でした。

一人でも多くの尊い命を救うために、限りのある救急車を適正に利用しましょう。

市町別	出動件数	搬送人員	
大洲市	大洲	1,790	1,712
	長浜	399	379
	肱川	114	109
	河辺	38	33
	内子	399	378
内子町	五十崎	218	199
	小田	124	117
	管轄外	5	2
合計	3,087	2,929	

# 熱中症の季節



## 熱中症に注意を!



### ◆熱中症が増加

・熱中症は、7月から8月に多く発生しています。特に梅雨明けの頃や暑くなる7月には、熱中症による救急搬送が増えます。

・のどが渇く前に、こまめな水分補給をしましょう。

### ◆3密を回避 適宜マスクをはずして休憩

・マスクをしているときは、負荷のかかる作業や運動をできるだけ控えましょう。

・周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクをはずして休憩をしましょう。

### ◆この人 熱中症かなあ?

・風通しの良い日陰やクーラーが効いている室内な

どの、涼しい場所へ移動しましょう。

・衣服を緩める、体に水をかける、ぬれタオルをあてて扇ぐ等で、体を冷やしましょう。

・冷たい水を与えましょう。

・たくさん汗をかいているときは、スポーツドリンクや塩あめなどで、塩分も補給しましょう。

・自分の力で水を飲めないとか意識障害があれば、すぐに病院に搬送しましょう。

## 家族など大切な人のために



家族など大切な人が通う病院や病名、普段飲んでいる薬などをご存じですか?

緊急時には、このような情報が必要です!核家族化が進み、また新型コロナ禍により帰省が少なくなった今、家族など大切な人の情報を、日頃から確認しておきましょう。



## 令和4年度 新規採用職員



24歳から18歳までの新規採用職員10名は、松山市にある愛媛県消防学校で4月から9月まで、初任教育研修に一生懸命励んでいます。この研修は、火災や救急救助等の現場での活動を想定したいろいろな訓練をはじめ、消防職員に必要な法令について猛勉強をします。

概ね半年の研修を終えると、10月からは大洲消防署と内子消防署の各署所に配属される予定です。

写真の下に記載のとおり、新規採用職員の階級は、全員が消防士です。

どうぞよろしくお願いいたします。



消防士  
中本 洋介



消防士  
佐伯 昇馬



消防士  
亀内 大



消防士  
清水明日香



消防士  
亀井 優斗



消防士  
久保 晴輝



消防士  
久保野真之介



消防士  
石河 賢明



消防士  
木元 鉄



消防士  
永居 歩起

# 大洲地区広域消防事務組合消防職員を募集します

## 【採用予定人員】

- 消防職 初級（一般） 4人程度
- 消防職 初級（救急救命士） 2人程度
- 消防職 初級（消防職経験者） 若干名

## 【受験資格】

- 消防職 初級（一般）

平成8年4月2日以降に生まれた人で、大学、短期大学又は高等学校を卒業若しくは令和5年3月末までに卒業見込みの人
- 消防職 初級（救急救命士）

平成8年4月2日以降に生まれた人で、救急救命士の資格を有する人又は令和4年度末までに救急救命士国家試験の受験資格を有し、かつ、令和4年度実施予定の同試験受験見込みの人

※ 救急救命士として採用された方も、消防全般の業務を行うこととなります。
- 消防職 初級（消防職経験者）

昭和60年4月2日以降に生まれた人で、愛媛県外の消防機関で消防吏員としての職務経験（5年以上）を有する人

上記に該当し、かつ、次のそれぞれの要件を満たす人

  - 日本の国籍を有する人
  - 採用後、大洲市、内子町のいずれかに居住可能な人
  - 次の身体要件を満たす人
    - ・ 視力 両眼とも視力が0.7以上（矯正含む。）であること
    - ・ 聴力 左右とも正常であること など
  - 普通自動車運転免許取得者（AT車限定を除く。）又は令和5年3月末までに免許取得見込みの人、ただし、生年月日等の関係で取得できない人は、令和5年度中に取得できる人
  - 次の各号のいずれにも該当しない人
    - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
    - ・ 大洲地区広域消防事務組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
    - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊する

ことを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

## 【第1次試験】

- 日時  
令和4年9月18日(日) 午前9時～午後5時頃
- 場所  
大洲市役所2階大ホール他
- 合格発表  
10月中旬

## 【第2次試験】

- 日時  
令和4年11月上旬予定  
(詳細は第1次試験合格者に通知します。)
- 合格発表  
11月下旬

## 【受験申込】（郵送のみ受付）

- 令和4年7月1日(金)から令和4年8月5日(金)までの消印があるものに限り受け付けます。
- 大洲地区広域消防事務組合ホームページから受験申込書、受験票をダウンロードしたものをA4サイズの用紙に印刷（受験申込書は両面印刷）し、必ず手書きで記入してください。

なお、ダウンロードする方法がない場合は、郵便で請求してください。封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒（A4判の用紙がそのまま入る封筒に140円切手を貼ったもの。返信先を記入）を必ず同封し、消防本部総務課へ郵送してください。返信用封筒が同封されていない場合は、申込み用紙を送付できません。

## 【その他】

詳しくは、地区回覧の「令和4年度大洲地区広域消防事務組合消防職員採用試験案内」をご覧ください。詳しくは、地区回覧の「令和4年度大洲地区広域消防事務組合消防職員採用試験案内」をご覧ください。詳しくは、地区回覧の「令和4年度大洲地区広域消防事務組合消防職員採用試験案内」をご覧ください。

## 【問合せ先】

大洲地区広域消防事務組合消防本部総務課  
☎ 0893-24-2666（直通）  
大洲地区広域消防事務組合ホームページ  
<http://ozu119.jp/>



# カメラリポート

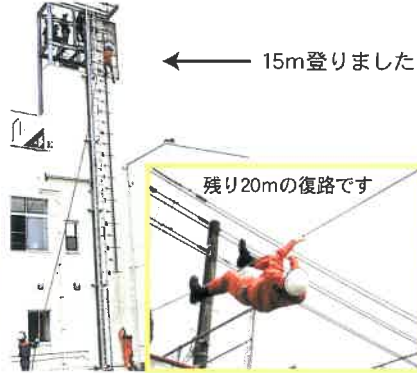
5月24日(火)

交通事故現場で救助活動に尽力された新興車輛株式会社に感謝状を贈呈しました。この会社の方が、救助隊や救急隊が到着する前に、事故車両に取り残された2名の方を、迅速的確に、そして勇敢に救助されました。



5月19日(木)

若い消防職員の救助技術向上を目的に、内子消防署で救助大会をしました。写真は、垂直に垂らしたロープを15m登る競技と、水平に張ったロープを20m往復する競技の様子です。



4月28日(木)・5月9日(月)

内子消防署本署と同署小田出張所は、内子高等学校本校と同校小田分校の生徒に、心肺蘇生法やAEDの取扱い方について、講習をしました。



5月2日(月)

内子消防署は、消防署の見学を訪れた内子小学校4年生58名を案内しました。消防車両の見学では、消防職員の説明をよく聞き、真剣にメモを取る児童の姿に、熱心さが伝わってきました。



4月30日(土)

大洲消防署本署は、フジグラン大洲での避難訓練に立会いました。写真は、フジグラン大洲の40人の職員が、火災を想定した訓練で、一生懸命に避難誘導をしている様子です。



4月18日(月)

大洲消防署本署は、大洲城での避難訓練と消火訓練に立会いました。写真は、大洲城の職員が高欄櫓の横で、本番さながらに、消火栓から高圧での放水をしている様子です。



救急病院案内 (0893) 24-7000		
曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	(0893) 24-2151
水	昼間 加戸病院 (08:30~17:30)	(0893) 44-5500
	夜間 喜多医師会病院 (17:30~08:30)	(0893) 25-0535
木	昼間 大洲記念病院 (08:30~17:30)	(0893) 25-2022
	夜間 市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894) 22-3211
金・土	大洲中央病院	(0893) 24-4551
日	昼間 大洲中央病院 (08:30~18:00)	(0893) 24-4551
	夜間 市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894) 22-3211

大洲喜多休日夜間急患センター	
診療科目	「内科」初期救急
診療時間	平日・土曜 午後7時~午後10時 日曜・祝日 午前9時~午後6時 日曜(夜間) 午後7時~午後10時 (詳しくは、大洲市ホームページをご覧ください。)
電話番号	(0893) 23-1156

令和4年7月発行

発行・編集 大洲地区広域消防事務組合  
〒795-0012 大洲市大洲1034-4

代表	24-0119	大洲消防署 本署	24-0119
総務課	24-2666	同上 長浜支署	52-0119
予防課	24-2667	同上 川上支署	34-2851
警防課	24-2668	内子消防署 本署	43-0119
		同上 小田出張所	0892-52-3292

※ 当直病院の交替(水・木・日曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。病院受診の際には、当直病院へお問合せください。

ホームページ <http://ozu119.jp/>